

# 県道広畑青山線バイパス道路の整備

県道広畑青山線は、姫路市南西部において国道250号から国道2号までを南北に結ぶ主要な道路であり、国道2号姫路バイパス姫路西ランプと姫路市臨海部の交通を担う重要な役割を果たしています。

しかし、現在の県道は1日あたりの自動車交通量が20,000台を越えているにもかかわらず、車道は2車線しかないことから、「八幡小前交差点」や「京見橋西詰交差点」において、特に朝夕の通勤時間帯を中心に慢性的な交通渋滞が発生しています

そこで、新たに4車線の車道をもつバイパスを整備することにより、現道における交通渋滞の解消を図るとともに、姫路市臨海部へのアクセス向上により地域の活性化を図ります。

事業区間	姫路市広畑区才～西蒲田
延長	2,500m
幅員	全体幅員38.0～28.0m 車道幅員13.0m（4車線＋両側歩道）
総事業費	105億
事業年度	平成13年度～社基プロ後期完了(暫定2車線)



完成イメージ図



トンネル部



JR山陽本線交差部